

# ゆきとどいた教育をすすめる 全国3000万署名「推進ニュース」 2004.10.7 NO.4

## 広がる共同・生まれる工夫 (山口県高教組)

山口県高教組では、すでに、「ひとり100筆」の目標を達成した職場が生まれています。PTAとの共同や他団体・知り合いへの呼びかけ、職場での積極的な声かけ、など執行部を中心にさまざまな工夫が報告されました。

### 広がる父母・PTA・他団体との共同

PTA会長が、サマースクール・PTA作業などで、署名用紙を配ってくれた。  
PTA総会でとりくみOK、校長も活動を保障した。  
「保護者の会」としてとりくむことをPTA総会で決定。「保護者の会」としてとりくむので、未組合員の教職員も協力してくれる。  
校長の快い承認で保護者会も協力的、体育大会・文化祭で保護者が協力してくれた。  
PTA全体でとりくむ中で、保護者の中には、近所をまわってくれたり、職場でやってくれる人がいた。  
市役所・保育園などに協力依頼。  
地域の病院や私立高校の先生に依頼、分担して近所などを回っている。  
銀行・旅行業者・郵便局に依頼  
進路指導部を通じて、作業所等の福祉施設へ依頼

### 生まれる工夫・広がるつながり

職場の風通しがよくなるように一人一人に声かけしている  
職員朝礼時に協力をお願いした  
組合員・未組合員に関係なく全員に配布、事務にも協力をお願いしている  
署名を真っ先に提出してくれたのが、未組合員の方だった  
未組合員の方にも署名用紙をわたし、職員会議でも発言しているので、職場にいいムードができています

例年になくよく署名してくれた

若い人がよく話しを聞いてくれて署名をしていった

## 情勢の変化を実感【千葉】

9月11日、義務制から19名、私学から22名、新婦人から2名が参加して、街頭宣伝にとりくみました。参加者からは、状況の変化を感じたとの報告が寄せられました。306筆の署名が寄せられました。引き続き、土曜日を基本に各地で街頭宣伝が計画されています。

市川市教組では、すでに夏休みからとりくみがはじめられ、手紙でかつての父母にお願いしたり、懇談会のあとでお願いしたりと、幅の広いとりくみが展開されています。

## 教育予算ふやして(群馬)

9月25日「群馬県ゆきとどいた教育をすすめる会」が、高崎駅前で街頭宣伝にとりくみました。  
署名をしてくれた若い女性は「最近子どもたちの学力が低下しているといわれていますが、必要な知識も身につかないのでは、何のための‘ゆとり教育’なのでしょう。教育の質を上げる努力をすべきだと思います」と話していました。

## 継続を大切に

(福島)

9月11日に、全県のスタート集会を開催しました。  
「反応は良い、老若男女、高校生も小中学生も対話ができれば、必ず応じてくれる」これが、これまで長年署名運動を積み重ねてきたの実感です。  
郡山地区では、9月25日から毎週土曜日を街頭宣伝日に定めて、とりくむことを決めました。  
雨模様の日もきっとあるだろうけれど、天候に恵まれることを祈りつつ、継続を大事にすすめています。